

## 関係住民の方々から寄せられたご意見

※受付順に掲載しています。

※個人名が記載されている部分は黒塗りとしています。

〈意見1〉

赤平市

当地の河川土砂災害、地震、噴火事態対策が追いついていない

以前気象庁■■■■報道官は、「財界さっぽろ」誌に発表、M・8・9の地震がどこで起こっても不思議でない。赤平市S88年空知川洪水で被災体験の上にとって

- 1、当時前年の濁水流域は、次年の今年はずいぶん大被害発生予告して一時疎開、三日後朝9時住んでいた2Fから眺めていた。中洲に取り残された■■■■宅が孤立、ロープで家を樹木に縛り付けた。
- 2、消防などボート用意、待機したが救助不能、私は、釣り糸投げてロープ届け■■■■さんがボートで救助、10分後家屋が流出、
- 3、赤平建設住宅等全て流失、平川町6軒長屋も流失、西文京町床上、天井まで氾濫、農村も大被害。
- 4、赤平パークゴルフ場はその後2回冠水被害修理に2000万円とか、このパークゴルフ場はその先が溢れる構図になったいと、知作長年やってきた錦町■■■■氏は言う。赤岡炭鉱の揚水場の時代から洪水の経験者。
- 5、その後築堤建設したものの西文京町地区築堤が、あと数十センチまで濁水、また赤平河川公園西文京町、泉町錦町、平岸などは数度にわたって洪水、これは各沢の河川から土石流によって川底が、上昇していることではないか
- 6、山の保安林の他各沢から土石流ともに本流に流れてくること
- 7、山の樹木をその点から根の浅い樹木から根を張る保水有効の樹木を守り育てることが有効と語る■■■■(宮下町)さん
- 8、以前は、田圃があって洪水を防止したという。山からの洪水を考え管理することが必要。
- 9、100年前空知川濁水で流れ魚も鮭、ウグイ、鯉、が豊富にいた事。大森林があったこと
- 10、100年ごとの地震災害、土石流崩壊氾濫危険区域監視防災対策で住民の命暮らし守ること
- 11、アメリカ、中国、日本など温暖化防止バリ協定促進とシロクマが絶滅は、人間社会の姿にならないようにを、第一に知恵も財政も使うべきと思います。

## 〈意見2〉

お住まいの市町村

札幌市

意見

35ページ

### 1-3-4 洪水等による災害の発生防止又は軽減に関する目標

- 11 洪水による災害の発生防止又は軽減を図ることは、河川整備基本方針で定めた目標
- 12 に向けた段階的整備を総合的に勘案し、既往の戦後最大規模の洪水により発生する流
- 13 量の流下時における被害軽減を図ることを目標とする。
- 14 金山ダム下流域においては昭和56年8月上旬降雨により発生のおそれがある洪水
- 15 流量、金山ダム上流域においては平成28年8月洪水流量を目標流量とする（以下、「目
- 16 標流量」という。）。

意見 本文では金山ダム上流の河道の対象洪水と、金山ダム下流の河道の対象洪水が異なることを述べているが、肝心の金山ダムの対象洪水をどちらにするかを述べていない。後段で金山ダムの放流能力等の向上を掲げているのであれば、どのような対象洪水に対してダムの放流能力の向上を図るのかをここで明確に示して置くべき。

なお、昨年7月に改定された雨竜川河川整備計画では、「戦後最大規模の降雨により発生する洪水流量流下時の被害軽減を図ることを目標とする。下流域においては昭和56年8月上旬降雨により発生する洪水流量注）、中上流域においては平成26年8月降雨により発生する洪水流量を目標流量とする。（以下「目標流量」という。）このため、治水・利水・環境の観点、社会的影響、経済性等を総合的に検討した結果、洪水調節施設と河道改修により対処することとする。」となっており、雨竜第2ダムを含む中上流域の目標流量を示し、ダムによる洪水調節も盛り込まれている。

修正意見

- 14 金山ダム下流域においては昭和56年8月上旬降雨により発生のおそれがある洪水
- 15 流量、金山ダム及び金山ダム上流域においては平成28年8月洪水流量を目標流量とす
- 16 る（以下、「目標流量」という。）。

以上。

〈意見3〉

お住まいの市町村(例:富良野市)

意見

私は五原市の東文京町に住んでいます。  
昔は、空知川に、芦刈〜五原への川下りの  
売行委員会を介して、たり、水田の学校(卒)にて  
子供達と遊ばせたりしました。今は水田等が  
ふたつある場所少ないの残念と感じます。  
今は五原エリアで推進場会にてボランティア  
活動をして、春にゴミ拾いをしてもらいます。  
けれど、昔子供達と遊ばせたり、川遊びの出来る場所  
が少ないと思います。

#### 〈意見4〉

##### ●お住まいの市町村（富良野市）

###### ※意見

空知川河川の堤防近傍に居住している為、自然災害については一抹の不安は感じています。

富良野地区はこれまで重大な災害を受けてないとともに、経験をした方々は殆どいないと思います。また空知川の崩壊や十勝岳噴火の直撃は受けてないものの、公共施設及び農地を含め大規模災害においては、人的、物的の損害は計り知れないものとなります。確率的にもその被害は公算大と思料します。

東北大震災の復興支援に参加した経験から、自然災害の恐ろしさを見に占めて痛感しています。特に天災・地変その他の災害は不意に発生することが多く、この災害に関して人命及び財産の保護の為、平素からの準備を備えておくことが極めて重要だと思います。

特にあらゆる関係機関と自助力の適切な判断は常日頃から備えておくことが必要不可欠です。しかしながら各地方の災害状況を知る限り、災害が発生してからでは関係機関及び自助力では助からないことが事実です。被害を最小限にとどめるには、災害規模にいかに対応し施設等（もちこたえる）が備えてあるか。また、万全な体制であるかが重要なことであり、人命・財産を最大限に救えるといっても過言ではないと思う。富良野市はこれまで「重大な災害がない！」のではなく運よく逃れてこれただけと住民が認識することと平事認識から有事認識に切り替え、危機感をもって防災に取り組むことが必要です。合わせて富良野地区のほぼ中心を流れる空知川河川の整備は必要だと改めて強く講話を聴いて感じました。

ちなみに富良野管内では地震よる津波の心配より、あらゆる施設が崩壊した後の被害状況構図や復興に必要な万全な備えを実践的に実施することが必要です。

※北海道の水災害では夏型災害と冬型災害を区分しての防災対策が重要だと思います。

〈意見 5〉

お住まいの市町村

、

札幌市

、

意見

44 ページ

(4) 金山ダムの機能向上

平成 28 年 8 月洪水では、金山ダムの最大放流能力を上回る流入量を記録したことから、放流能力等の向上について調査・検討を行い、必要な対策を講じる。

、

意見

金山ダム上流の目標流量（ダム基本計画で定められた基本高水流量？）を毎秒 1000 トンから毎秒 1400 トンに見直すこととなっているが、ダム下流の計画流量は毎秒 300 トンと改定前と同様になっています。これは、平成 28 年洪水を安全に調節できることを目標としたものと思われませんが、(4) 金山ダムの機能向上の中では「放流能力等の向上」しか盛り込まれていない。この「等」が何を意味するのかが不明なのでもう少し明確に記述していただきたい。

ダムからの放流能力の向上は、計画規模を超える洪水時にダム本体の安全を考慮し、いわゆる「ただし書き操作」をする場合に必要となる対策に過ぎないのであって、毎秒 1400 トンに増量された計画規模の洪水対策とは言えないのではないのでしょうか。

ダムの目標流入量を増やしたのであれば、それに伴って必要となるダムの洪水調節容量の増量方策についても、本計画に明確に盛り込んでいただきたい。

平成 28 年洪水を現在の金山ダム計画の一定率一定量放流方式で洪水調節するためには、約 4 割近くの容量増が必要と思われませんが、この対策としては、①洪水前の予備放流による洪水調節容量の確保、②ダムの利水計画の見直しによる利水容量の洪水調節容量への代替、③ダム貯水池の掘削・浚渫による容量の確保などが考えられます。

昨年 7 月に改定された雨竜川河川整備計画では、「既設ダムである雨竜第 1 ダム・第 2 ダムを有効活用し、新たに洪水調節機能を確保することについて、施設管理者と協議の上、各種調査・検討を行い、必要な対策を実施する。」ことが明確に盛り込まれ、これに基づき、平成 30 年度から「雨竜川ダム再生事業」の実実施計画調査に着手されると仄聞しておりますが、「金山ダム再生事業」につきましても、本計画に基づき早期の実実施計画調査着手を宜しくお願い申し上げます。

、

修文意見は、以下の通りです。

平成 28 年 8 月洪水では、金山ダムの基本高水流量及び最大放流能力を上回る流入量を記録したことから、金山ダムの洪水調節機能の向上のため、洪水調節容量の増量、放流能力等の向上について関係利水者や地元自治体とも協議の上、各種調査・検討を行い、必要な対策を実施する。

<意見6>

お住まいの市町村 (例: 富良野市) 南富良野町

意見

金山ダム放流後のことについて記載されていなかったの  
記載についてを検討していただけたらと思います。

<意見7>

お住まいの市町村 (例: 富良野市) 空知郡南富良野町字総実

意見

空知川整備計画(変更)原案2、平成28年8月の空知川  
の決壊が無くする用な計画と見直しが出来たと思  
いますが、洪水被害の無い整備計画にしてほしい。

<意見8>

お住まいの市町村 (例: 富良野市) 南富良野町

意見

河川整備計画(変更)原案によると、金山ダム放流後(金山1号  
山地区)のことは、一切記載されていないが、受取地に放流は際  
道沿いの敷地発生崩壊(と液状化現象も)が、放流後、流木処理に  
ついて、対応されている状況が不明。

今後のダム下の河川整備(築堤、護岸、河川断面の確保)も維持管  
理(流石処理、流木処理、河川環境の確保)に力を入れ、被害を防止したい。

〈意見9〉

お住まいの市町村(例:富良野市) 南富良野町

意見

積雪がひどいので、原付通り復旧が早く希望  
します。よしくお願いいたします。

〈意見10〉

お住まいの市町村(例:富良野市) 南富良野町

意見

国管理区間と道管理区間を国の主導で実施  
していただきたい。

〈意見11〉

お住まいの市町村(例:富良野市) 南富良野町

意見

今後とも同じ一本の河川として、国・道・町間で  
一貫して整備、環境対策を行うためにも、協力体制を整えて  
河川整備を行っていただきたいと思います。

〈意見12〉

お住まいの市町村(例:富良野市) 市民です。

意見

長期にわたり空知川流域に生活して  
日々恩を受けてます

農業用水として夏場は金山ダムからの用水  
で経営に大助かりです。地元空知川  
上流土地改良区の皆様と地域の管理  
組合によって適正に管理されている事に感謝

2月7日、地元空知川河川整備計画の  
変更に関する説明会多くの市民の出席あり  
感心の高さを喜び、今必要な事項につ  
いての説明を聞いてほしいと思っています。

水には日々助けられたいはずが管理は大変  
な費用と労力が必要で今後共々、  
水系の支線の補修管理を合せて御願ひ

〈意見13〉

お住まいの市町村(例:富良野市)

芦別市

意見

- 親水空間の充実に困って欲しい

滝尾ダム周辺のキャンプ場などは整備されているが、市街地から遠いため、市民が水辺と親しむ機会については増えたとは思えない。昨年、JCらにより上芦別公園まわりが復元した事もあり、上芦別公園(野尻南ダムのダム湖)の利活用を積極的に考えていただきたい。上芦別は市街地にほぼ隣接し、駐車場・トイレ等があるため観光客での利用が見込まれる。

また、道の駅が空知川、旭橋に隣接しているため、「川の駅」のようなPRのしかたを考えられるのではないかと、釣り、カヌー、フットパス等の拠点として、道の駅周辺又は上芦別公園周辺の再整備に期待します。

- 水力発電の強化。

本計画とは直接関係しないかもしれませんが、各ダムでの水力発電の

水力発電施設増強により発電量の増加は考えられないでしょうか。

「毎時可能なエネルギーのまち」としてのPRや、再生エネルギーの導入として可能性を感じています。